

・配布物確認

1 会長あいさつ

本日はご多用の中、理事会へご出席いただきありがとうございます。情報交換会や各種研修会やHPの運営管理や給食会計アンケートなど、愛日事務研の活動にもご理解ご協力いただきありがとうございます。これらの事業を振り返り、その反省を理事の皆様にも共有していただき、今後への改善につなげていくために、忌憚のないご意見をお聞かせください。来年度の事業計画についても、合わせてご検討をお願いします。

また愛日事務研活動の見直しについて、愛日事務研が大切にしていけるべきもの、すなわち、会員の資質向上及び学校教育の発展に寄与することを大前提とした上で、持続可能な研究会活動としていくべきというご意見をいただきました。のちほど、詳しくお話をさせていただきます。本日は限られた時間ではございますが、どうぞよろしく願いいたします。

2 協議事項

(1) 事務研究会情報交換会について(事務局長) 資料 P.1～7

6年度の記録・反省

・運営の反省やいただいたご意見を次年度の開催に生かしていく。

・今年度より情報交換会に変更し、グループワーク形式で行った。テーマは「学校事務の改善と人材育成について」。校長会、事務所、事務協の方々とも理事とで各市町の課題や取組についての情報交換を行い、おおむね好評であった。来年度もこの形で開催していく。

7年度の日程

・日程

日にちの決定は来年度

候補日 6月24日(火)、6月25日(水)ルブラ王山 仮予約

・情報交換会のテーマ・開催形式(案)

・テーマは R6 と同様「学校事務の改善と人材育成について」とする。

・グループ編成を4から5に変更し、テーマが連続にならないようシャッフルする。

・報告原稿の記載例については、次回第3回理事会(3月5日)で配付

(2) 事業の見直しについて(副会長)資料 P.8～12

・研修体系の見直し R7 以降 令和6年度愛知県市町村立学校事務職員研修計画について参考

令和4～6年度のをベースに見直し

総合教育センターでの研修と重複しないよう対象者を設定

現在のミドルリーダー研修を細分化(前期・中期・後期)し、新たに室長研修を設定

運営面にも考慮し、ミドルリーダー研修(中期・後期)と室長研修を3年に1回の実施とする

(3) 7年度の研修計画について(事務局長) 資料 P.13～14

- ・次期研修体系(案)をもとに企画
- ・少経験者研修(仮)採用1～3年目対象
- ・ミドルリーダー研修(前期)(仮)採用10～11年目対象
講師は検討中。
- ・ミドルリーダー研修(中期)(仮)採用12～14年目対象
講師は検討中。
- ・ガバナンス研修(仮)採用5年目対象
大学1年生の講義へ参加を希望 日程は風岡先生と調整

- ・全体研修会 テーマ「検討中」
第一候補 いのちの教育コーディネーター安藤節子氏「コミュニケーション研修」

(4) 会計について(会計)

- ・情報交換会決算報告

- ・6年度中間報告

- ・7年度予算(案)

物価の高騰を考慮して予算案を立ててもらおうとよい。

(5) 愛日事務研活動の見直し(会長)

- ・事務研のあり方(鏡味)資料 P.15

愛日事務研の運営体制について、持続可能な組織運営とするため愛日事務研が重視する「情報の収集と共有」・「研修の充実」について協議・検討してきました。それに伴い組織の名称変更を含めた組織の見直しを図るため令和7年度以降の規約改正に向けて要項のその他に記載の日程で準備を進めてきたところですが、理事や市町村代表の方より関係団体の理解や公費負担等への影響を心配されるご意見をいただきました。その後、各種変更に伴う影響について役員会で協議を重ねた結果、関係団体との確認作業等が十分でない事案を確認しましたので令和7年度の規約改正の提案を見送ることとしました。今後も持続可能な組織運営について模索していきます。

- ・愛日事務研活動内容の見直し(案)について(会長)

別紙参照(現状の活動の中で、人材育成・情報交換・情報共有・事務改善につながる研究を行っていく。愛日事務研の活動方針である会員の資質向上及び学校教育の発展に寄与することを保証できる内容で活動していく。その視点で今後も事業の見直しを行い、精選できる部分があれば変更していく。)

- ・R7からの運営体制(案)について(会長)
別紙参照

(6) その他

- ・規約改正(名称変更)
 - 9月18日(水) 役員会で活動内容の見直し案をもとに素案協議
 - 9月27日(金) 県端メールにて理事へ改正案を提示
 - 10月4日(金) 事務局会後役員会で改正案を協議
 - 11月12日(火) 事務局会後役員会で理事会説明確認
 - 12月6日(金) 理事会で経緯説明

3 連絡事項

(1) 県理事会関係(会長)

- ・各市町教委用の研究収録(11/12 事務局会で配布)理事より各市町教委へ
- ・令和6年度県大会(10/23 名古屋市公会堂で実施済み)
- ・市町村代表者会(11/20 坂種栄ビルで実施済み 市町代表者が参加)
- ・学校事務情報交換会(12/18 坂種栄ビル 支部長が参加)
- ・令和6年度東海大会はなし(先日理事へ県端末メールにて連絡)
- ・令和6年度全事研セミナー
 - 令和7年2月14日(金)参集方式・国立オリンピック記念総合センター
(詳細は連絡が届き次第メールします)
- ・令和7年度県大会 令和7年11月11日(火)名古屋市公会堂に決定
- ・令和7年度東海大会 令和7年11月14日(金)大垣市
- ・県事研総会 5/20(火)書面開催
- ・令和9年度 愛日事務研 県大会及び東海大会にて発表が決定。
特別委員会発足 令和7年度から
- ・県事研の役員(副会長)について、尾張・三河内の各支部のローテーションで割り振られる予定。
- ・令和13年度に愛知県で全国大会を開催する可能性あり。検討中。

(2) 7年度定期総会について(事務局長)

- 4月10日(木) 議案書送付
- 4月17日(木) 書面開催 グーグルフォームによる表決
- 4月22日(火) 表決締め切り
- 4月25日(金) 表決報告(結果をメールにて送信)
- 4月30日(水) 新旧打合せ会

(3) 関係機関との連絡調整(鏡味)

愛日校長会、尾張教育事務所、愛日地方教育事務協議会へは適宜会長が活動報告や情報交換会・事務協主催研修について日程調整等の連絡をしている。

(4) 事務局の活動(事務局長)資料 P.16～21

①調査・ICT 班

- ・HP の管理運営・WEB 版広報あいにちの記事作成
- ・愛日事務研 HP リニューアルの連絡調整・移行作業
- ・調査集約ファイルや WEB アンケートの作成
- ・各地区作成の成果物を共有できるページの管理を予定
- ・給食会計アンケート 今後、会員向けに愛日 HP にアップ予定

②研修企画班

- ・7/26 少経験者研修・ミドルリーダー研修実施。受講者ふりかえりを配布。
- ・12/3 ガバナンス研修実施
- ・次期研修体系の検討
- ・R7 全体研修テーマ案の検討

(5) 6年度事業評価・達成度について(事務局長) 資料 P22～23

- ・12/9～13にGoogleフォームで回答をお願いします。
- ・結果は第3回理事会にて報告

(6) ローテーションについて(会長)

- ・ローテーション表(当日配布)

(7) 7年度役員等人事について(会長)

規約第18条

- ・会長・副会長:理事会(3月)の推薦により総会(4月)において選出
- ・監事・事務局長:会長が指名し総会において選出
- ・特別委員会:令和7年度発足(3月理事会で詳細を出せるよう調整中)

(8) 7年度年間行事計画について(鏡味) 資料 P.24

現時点での予定です。次年度の各市町計画の参考にしてください。後日、各市町の予定を集約した年間計画表を作成しますので市町全体の会議等の日程が決まり次第、鏡味まで連絡をお願いします。なお、情報交換会・全体研修会の日程は確定次第ご連絡します。

(9) その他

愛教大ガバナンスコースゲストティーチャーについて(鏡味)

- ・令和6年度

7月25日(木)教育支援専門職養成課程1年生「教育支援と教育ガバナンス」講義で「教育支援専門職のやり甲斐と挑戦」をテーマに愛日地区から3名が講演を行いました。事務職員の仕事内容や自分が挑戦したこと、意識していることなどについてプレゼンしていただきました。学生からは「教師とは違った形で子どもとの関わり支えていくことができるのはとても魅力的であると感じた」との感想が寄せられました。

<授業者>	豊明市立中央小学校	主任	七野 大貴
	春日井市立鷹来中学校	主任	水野 仁美
	小牧市立小木小学校	主事	佐橋 光

・令和7年度

未定 風岡教授に確認予定 実施の際は理事の皆様には授業者の推薦を依頼する予定です。

愛知県職員ガイダンス

8月7日(水)・8日(木)愛知県自治研修所8日の「市町村立小中職員」ブースに愛日地区から2名が説明を担当し、参加者の質疑応答に応じていました。ガイダンスでは愛知県職員の仕事に興味のある学生等を対象として各職種の職務内容や仕事に対する責務・やりがい等を紹介しており、例年県職員として働く魅力をPRすることを目的に開催されています。

<説明者> 豊明市立栄中学校 主任 楯 賢至
小牧市立小牧小学校 主任 西尾 めぐ

4 各地区の事務改善 ※各地区2分程度(前回理事会以降の状況等)

市町名	事務改善について	その他
瀬戸	・R7よりカラー複合機の導入。 リース代、トナー代は市が負担。 トナー自動発注。	・R7より給食費40円値上げ。 小260円→300円 中300円→340円 R7のみ値上げ分を市が負担(児童生徒分のみ)。
春日井	・10/24～市会計書類の電子化 見積書、請求書をPDF化し、市に提出。結果的に事務負担が増えた。 ・ゆうちょ銀行の児童生徒の口座振替手数料が送金人(保護者)負担から事業主(学校)負担になる。振替不能でも手数料が発生してしまうため市に相談中。	・印刷機のリース契約が切れた。 (質問)復職調整提出の流れが他市町でどうなっているか知りたい。春日井市は月頭に市内で集約→市に提出→発番をもらう→中旬に事務所提出。→市から直接提出している市町はない。
小牧	・2学期から就学援助費の払込通知書の作成をなくした。保護者から問い合わせはきていない。	・新たな学校計画として、地域連携・校舎の建て直しが計画されている。(10年計画)
尾張旭	・9月の愛日事務研の給食会計アンケート結果をきっかけの1つとして、教職員の給食費の徴収方法について、市内で協議した。全体で1つの意見にまとめ校長会へ提出。その内容は、第一に市の口座振替による集金を実施。それが難しい場合は現金集金の職員に納付書の発行をお願いしたいというものであった。	なし
豊明	・市の主導でネットバンクを導入。現在利用している金融機関は承認機能がないため承認機能がある金融機関を検討している。 ・市からの配布文書が紙媒体からメールに移行。市教委の事務負担を軽減できた。	(質問)定年延長した総括事務長は事務長になるが、役職定年を迎えた事務長がブロック長になる可能性がある場合、ブロック運営の規約改正をした市町はあるか。→ない。
日進	・扶手、住手、通手の認定において、紙ベースでの確認からデータ上での確認になった。 ・市職員の給食費が給与からの天引き。県非常勤職員等はらくらく集金で対応。	・R7より給食費定額制を実施予定(ラーケーションの日対応なし)。
清須	・給食費定額について、清須市はラーケーションの日に対応している。日進市を参考にしたい。 ・事務手引きと文書管理の手引きを改訂(市教委監修)。12月末完成予定。	・文書管理表を見直し、古い文書を廃棄したい。

北名古屋	<ul style="list-style-type: none"> ・厚生諸費(給食会計)の手数料を今年度分から市が負担予定。 ・財務委員会の設置についてR7年度より学校運営機構に明記してもらうよう要望する。財務委員会の内容は主に次年度備品要望の検討など。 ・メール印刷について業務改善を検討中。 	なし
長久手	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットバンキングの年間使用料、承認アプリを利用するためのスマホの導入要望をした。R7年度から始めたい。 	なし
東郷	<ul style="list-style-type: none"> ・給食費は定額(ラーケーションの日対応なし)だが、給食費支払書の様式が複雑だったため、給食センターが新様式を作成したことで事務効率化につながった。 ・ネットバンキングの手順書と要綱を作成。 	なし
豊山	なし	<ul style="list-style-type: none"> ・豊山町の教育長が9/30任期満了で現在空席となっている。 ・町長が変わった。豊山中の建て替え計画の見直しなど学校に関することにも影響があるかもしれない。

5 その他

次回 3月5日(水) 14:00～ 春日井市レディヤンかすがい 第2講習室

- ・7年度定期総会議案書について
- ・年度当初各種調査について
(県事研総会代議員報告・県事研事務局員、専門部員推薦書・市区町村代表者報告等)
(新規採用者・退職者・再任用・臨時的任用者ID・パスワード報告)
- ・7年度情報交換会について
- ・7年度以降の研修体系について
- ・7年度役員人事の確認
- ・7年度以降の事業・役割分担について
- ・事務協主催研修の派遣文書は市を通じて1月中旬ごろまでに配布予定。

6 閉会の言葉(副会長)

年末調整、期末勤勉手当、監査などお忙しい中、理事会へご出席いただきありがとうございました。予定通り愛日事務研の事業を実施することができたのも、理事の皆様のお力添えがあつてのことです。

各市町の事務改善など貴重な情報提供ありがとうございました。ネットバンキングの諸課題について、次年度以降ICT班で取り組みを進めていくことを検討しております。各市町と愛日事務研の取り組みをコラボレーションすることで、よりよいものが生まれていくと確信しております。

先日、愛知教育大学で行われたガバナンス研修開始前の時間に、広島県安芸高田市の学校事務職員の方々と交流をしました。今回のガバナンス研修参加の理由の1つが、「若手事務職員の意欲付け」のためであるとお聞きし、若手事務職員の方もお話をしたが、その方もとても意欲的で、研修に参加できてよかったと話をされていました。今後も愛日事務研の研修へ若手事務職員を送り出す際も、理事の方からお声がけいただき、意欲付けをしていただけると大変ありがたいです。

本日も長時間に渡りありがとうございました。